

News Release

「北電噴水テラス ～つなげよう 電気DE元気～」の開設について

2026年6月1日
北陸電力株式会社
北陸電力送配電株式会社

本日、北電ビル西側広場を「北電噴水テラス ～つなげよう 電気DE元気～」(以下、噴水テラス)としてリニューアルしましたのでお知らせします。

北電ビル西側広場は、1989年5月に北陸電力本店ビルの落成にあわせて、「火と水の調和」をコンセプトに整備しました。広場の中心には、「火の象徴」としてプロメテウス像を、「水の象徴」として噴水を配置し、緑豊かな空間となっております。

このたび、同広場を、地域の皆さま同士のつながり、当社と地域のつながりを深めるとともに、にぎわい創出の場として活用したいとの思いから、「つなげよう 電気DE元気」をコンセプトに、開放的な「いやし」の空間としてリニューアルいたしました。

当社としては、この噴水テラスが地域の皆さまに愛され、当社と地域をつなぐ交流の拠点となることを目指してまいります。また、富山市の「富山駅南北一体的なまちづくりプラットフォーム(トヤマチ∞ミライ)」の一員として、富山駅北エリアのにぎわい創出に貢献してまいります。

以上

別紙：噴水テラスの写真・概要

＜概要＞

名 称	北電噴水テラス ～つなげよう 電気DE元気～
面 積	約 3,600 m ²
所在地	北電ビル（北陸電力株式会社本店ビル）西側 （富山県富山市牛島町15番1号）
着 工	2025年11月
特 徴	<ul style="list-style-type: none">・当社本店ビルのシンボルである噴水・プロメテウス像を中心に、憩いの場やイベントに活用できるオープンなスペース・植栽には、ケヤキ、サクラ、モミジ、ウメ、ツツジなど北陸にゆかりのある木々を選定・令和6年能登半島地震で被災し廃瓦となった「能登瓦」や、太陽光パネルの廃棄ガラスを再利用したインターロッキングブロックを一部採用（当社開発。大阪・関西万博の電力館で使用）

＜写真＞

